

一般質問 **ココ** を聞きました!

新倉 淳	本市の農地の保全について	川上修一	県道新見川上線について 高梁市の基幹産業である農業について
小林重樹	令和4年度当初予算編成について 定住対策につながる住宅施策について	森上昌生	高梁市の観光戦略について
伊藤泰樹	ウッドショック対策について タクシー利用助成実証事業について 市道及び農道の維持管理について 市内の高校について 選挙について	金尾恭士	コロナ禍における高梁市の市民生活、経済活動について 高梁市中期財政見直しについて 学校園の安全対策について 脱炭素宣言について 小規模基盤整備事業について 森林環境譲与税について 小・中学校の外国語科について 聴覚障害について 若者の政治参加について
三村靖行	中期財政見直しについて 高梁市立地適正化計画について 有害鳥獣対策について 野球場の施設について	川上博司	ごみ出し支援について 遺族支援について 若者支援について
平松久幸	グリーンスローモビリティ実証運行について 高梁市の生活交通の在り方について マイナンバーカードの利用促進について 本市の財政状況について	宮田好夫	防災事業について 定住・移住の推進について 「カムカムエヴリバディ」について
石田芳生	通学、通園の安全について 高梁認定こども園建設について 次期環境基本計画について	森 和之	公園整備について 高梁市歴史的風致維持向上計画(第2期)について 職員の育成について
石部 誠	国保税の引き下げについて 電気自動車の充電施設の増設について 選挙事務について		

新倉 淳 議員

本市の荒廃農地の対策は

新倉 これ以上、荒廃農地を増やさない核となるような具体的な施策はあるのか。

市長 農地の荒廃は、農業後継者の問題もあるが、本市は幸いなことに9人前後の新規就農者がコンスタントにあり、国と一緒に頑張って支援措置を行っている。

農地経営形態として湯野地区でもほ場整備に取り組んでいる。適地があれば、市の主導ではなく、地域と一緒に新しく耕地を整備し直すことで、経営規模の拡大もできる。

国のデジタル田園都市構想を受けて、農業においてもデジタル分野は導入しないといけない。もうかる農業への支援の実績を踏まえ

新倉 検討が必要である。荒廃農地にしないという観点から、共同で農業機械を購入することも考えられる。農業をこれ以上、疲弊させてはいけない。

新倉 地域の理解と協力がなければいけない。本市の農地は中山間の典型であり、狭小で点在している。残念ながら農地として劣悪な条件である。新規就農者、担手の確保には必要不可欠な事業である。また田舎に興味を持つ人に、半農半リポート勤務の自給自足的農業をターゲットにすることも方法ではないか。



本市の農地の保全を図るべき

委員会管内視察

令和3年11月8日に、高梁市立宇治高等学校と高梁市立松山高等学校を視察しました。

宇治高校では、生徒数の安定的な確保に努めるため、広域からも生徒を募集する対策として、令和4年度からスタートする下宿事業の説明を受けました。「宇治親」(下宿先の家主)等、地域全体で宇治高校に入学し下宿をする生徒の生活支援を行うこの事業について、組織づくりや下宿施設の準備における費用など、今後の課題と学校運営について意見交換が行われました。

松山高校では、働きつつ学ぶという夜間定時制高校の特性を生かした学校教育目標の説明を受けて、現在の生徒の状況や、卒業生の進路状況等について意見交換が行われました。

両校ともに、学ぶ楽しさを再発見してもらおうという特色をもった高校であり、他の高校から転入学や編入学してきた生徒、働きながら学ぶ生徒、多様な特性を持つ生徒を受け入れていきます。



宇治小学校校舎3階に宇治高校

総務文教委員会 2つの市立高校を視察



松山高校での意見交換

市民生活委員会 高梁市権利擁護センター等を視察

令和3年11月11日に4件の視察を行いました。

高梁市権利擁護センターの視察では、運営主体の高梁市社会福祉協議会にて、権利擁護相談、成年後見制度、特に市民後見人について説明を受けました。

たかはし障害者総合相談センターに関しては、令和3年度中に落合町近似から中原町の旧労働会館に移転予定であるため、整備中の施設を視察しました。また、市内特定相談事業所4法人の活動内容、岡山県の高梁市権利擁護センターの視察を行いました。

高梁市の公共交通に関しては、第2次高梁市地域公共交通網形成計画、現在実施しているタクシー利用助成制度実証事業、グリーンスローモビリティ実証調査事業について説明を受けた後、電動7人乗りカート型車両に乘車しました。

高梁認定こども園(仮称)については、コンセプトや基本設計に向けてのワークショップの状況の説明を受けた後、建設予定地の視察を行いました。



電動7人乗りカート型車両



高梁認定こども園(仮称)建設予定地

高梁市社会福祉協議会内にある高梁市権利擁護センター